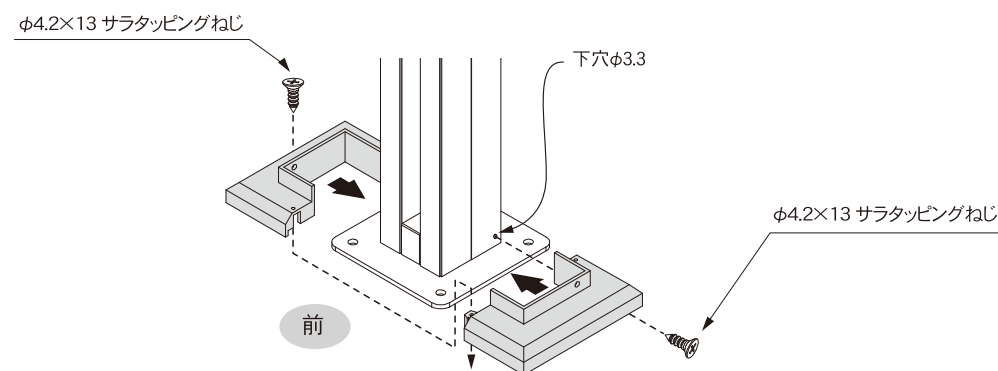
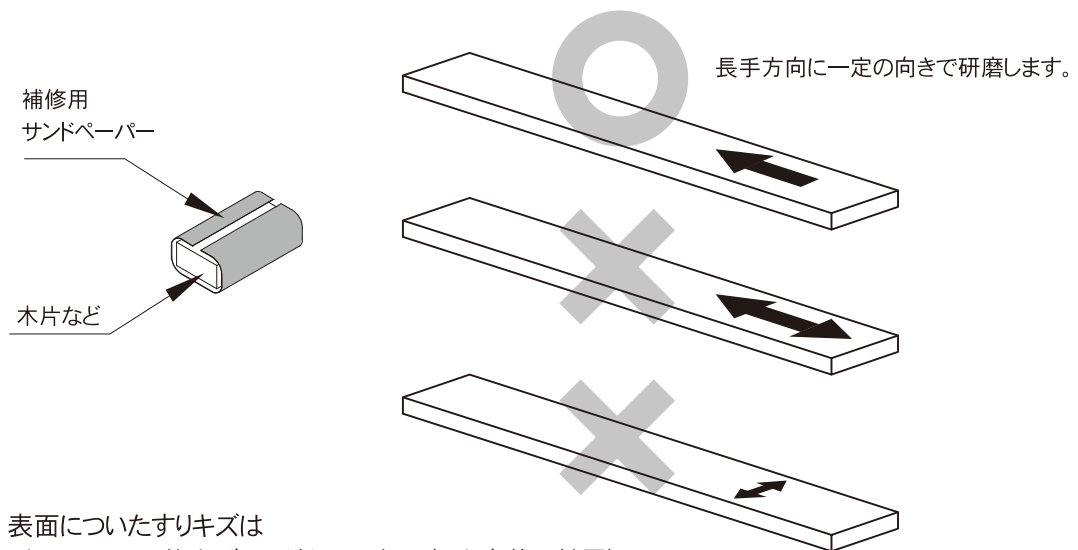




木片などの平らな部材を補修用サンドペーパーの裏から補助的に添えて、サンドペーパーがフラットにあたるようにします。



施工後、表面についたすりキズは
補修用サンドペーパーで仕上げてください。（※デッキ本体に付属）
市販のサンドペーパーを使用する際は # 100 番を使用してください。



強くこすりすぎないでください。下地が出てしまう場合があります。
部材の長手方向に一定方向にこすってください。
1ヶ所を集中的にこするのではなく、補修周辺を全体的にぼかす感じで作業を行うことがポイントです。

販売店名

販売日（お引渡し日）

年 月 日

製造元



旭興進株式会社

aks

取付説明書

デッキフェンス AT-1型

■このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■この取付説明書の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。内容を良くご理解いただき、本書の内容（指示）にしたがってください。

施工を始める前に

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- フェンスは隣地境界線を目的に設置をするものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。
- 本製品は一般住宅の一階相当分施工用です。それ以外の場所への取付けはしないでください。

- ①部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
 - ・暖房機や焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
 - ・製品の上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- ②設置場所を確認してください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。熱排気による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- ③人工木の笠木は表面に研磨加工処理を施してありますので、部材の施工方向によっては色調に濃淡がでます。
- ④正しく施工・組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ⑤製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ⑥施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。
- ⑦施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

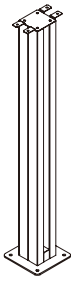
INDEX

1	梱包明細表	2	5	笠木の取付け	7
2	基本寸法と各部の名称	3	6	フェンス柱化粧カバーの取付け	8
3	各部材の事前準備	4	7	人工木部の施工後の補修	8
	■コーナー笠木寸法カット	4			
	■フェンス取付アングルの取付位置	5			
4	フェンス柱の取付け	6			

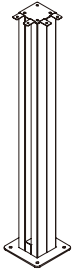
1

梱包明細表

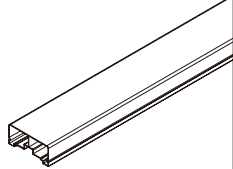
【1】端部中間柱

呼 称	略 図	員 数
		1 本入
柱		1
取付説明書		1

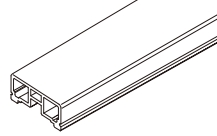
【2】90° コーナー柱

呼 称	略 図	員 数
		1 本入
90°コーナー柱		1

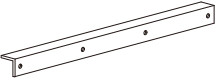
【3】笠木（アルミ）

呼 称	略 図	員 数		
		端部・コーナー	中間	ロング笠木
笠木		1	1	1
φ4×19 ナベドリルねじ		8	6	14

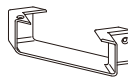
【4】笠木（人工木）

呼 称	略 図	員 数	
		中間及び端部・コーナー	ロング笠木
笠木		1	1
笠木取付金具	 ※このフェンスでは使用しません。	4	8
φ4×19 ナベドリルねじ		4	10
M4×10トラス小ねじ		4	10

【5】フェンス取付アングル

呼 称	略 図	員 数
		1 本入
フェンス取付アングル		2
φ4.8×13ナベドリルねじ		14（予備 2）
φ5.5×75 十字穴付六角ドリルねじ		4
M6×65 十字穴付六角ボルト（座金・ナット付）		4

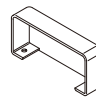
【6】笠木 90° コーナーキャップ

呼 称	略 図	員 数
		1 本入
笠木 90° コーナーキャップ		1
φ4.2×13 サラタッピングねじ		2

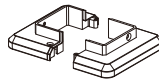
【7】笠木連結キャップ

呼 称	略 図	員 数
		1 本入
笠木連結キャップ		1
φ4.2×13 サラタッピングねじ		2

【8】笠木端部キャップ

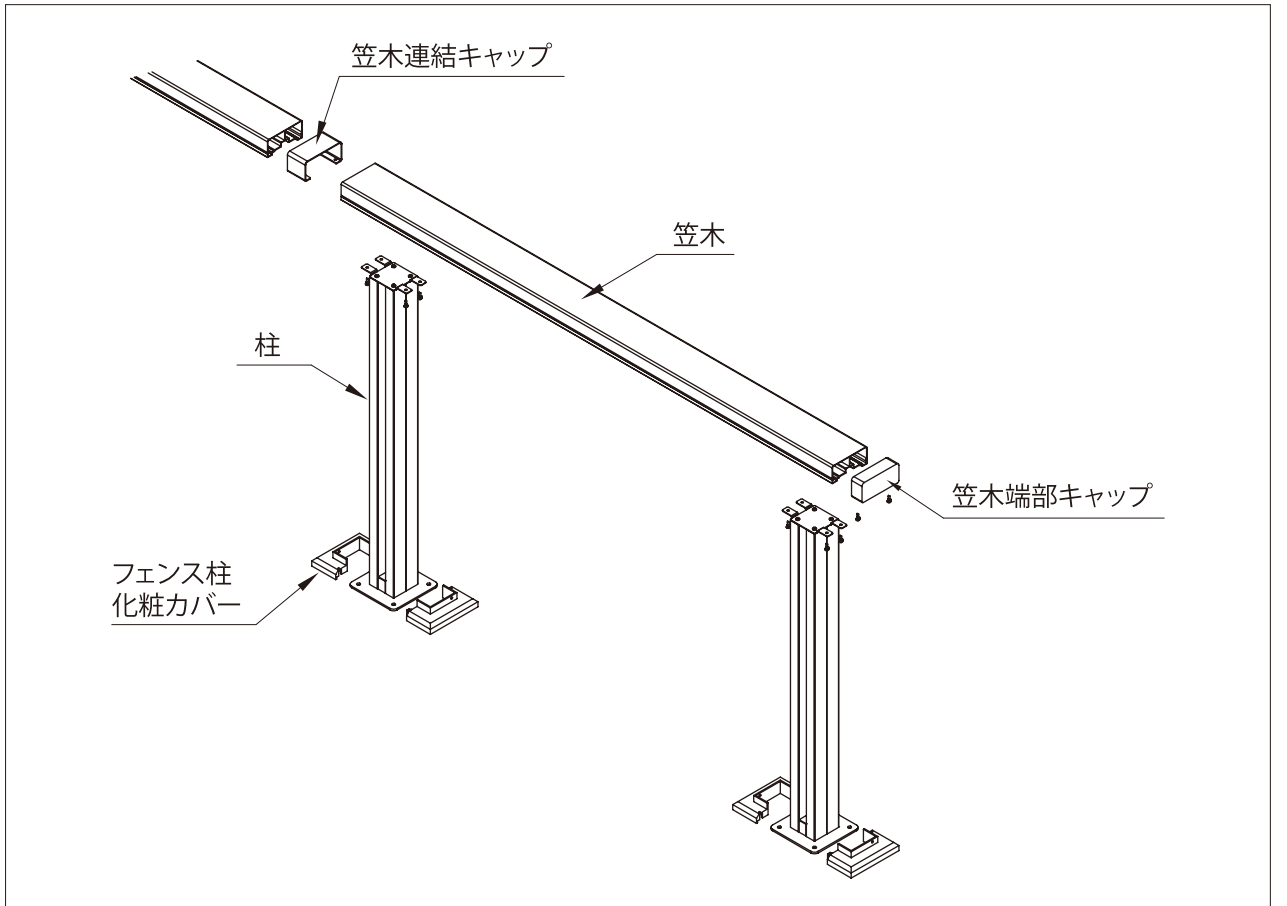
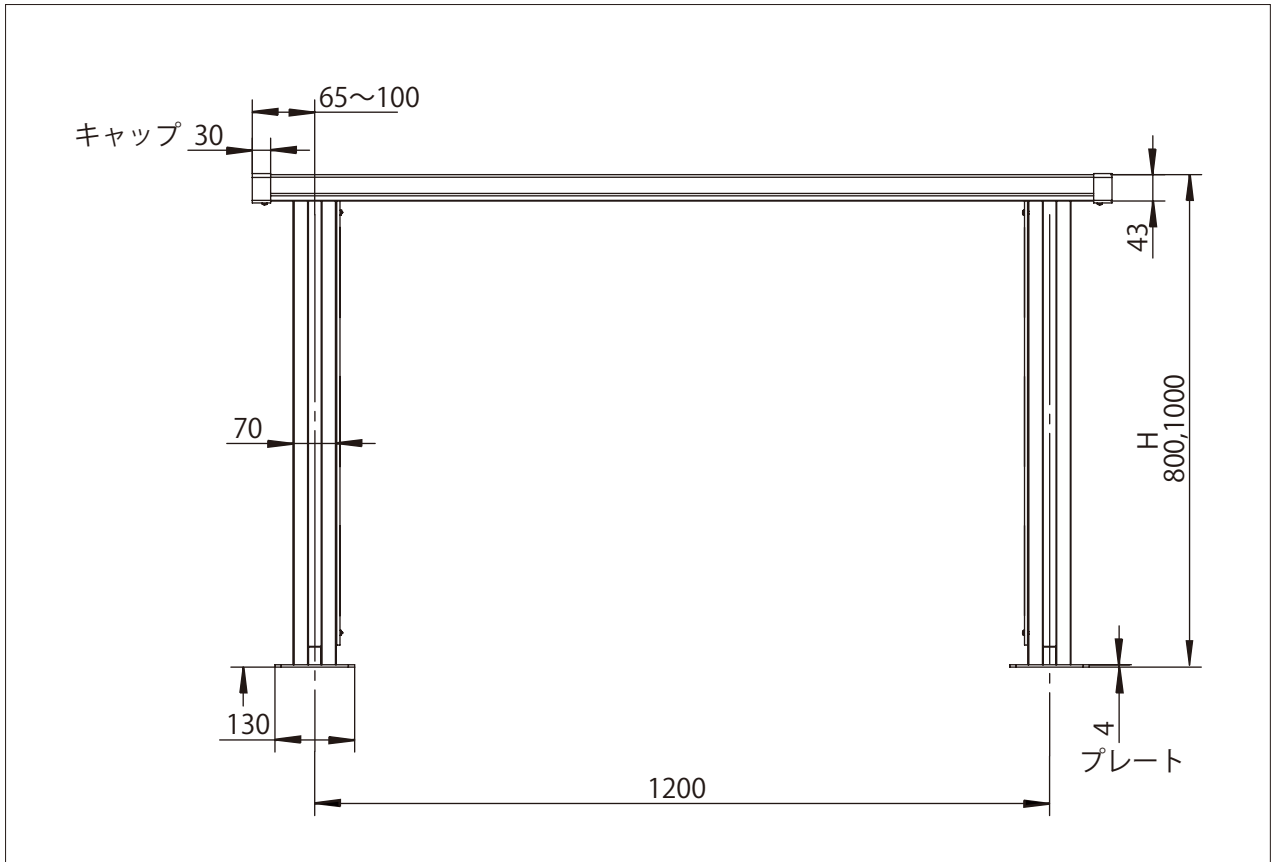
呼 称	略 図	員 数
笠木端部キャップ		2
φ4.2×13 サラタッピングねじ		4

【9】フェンス柱化粧カバー

呼 称	略 図	員 数
フェンス柱化粧カバー		1
φ4.2×13 サラタッピングねじ		4

2

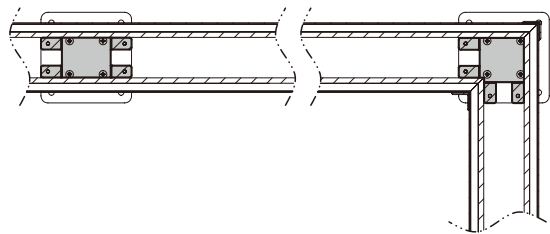
基本寸法と各部の名称



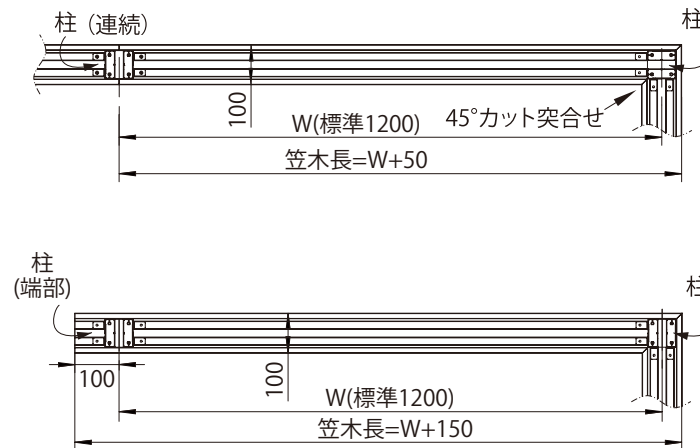
3 各部材の事前準備



金具の向きに注意して
配置してください。



■コーナー笠木寸法カット



Point

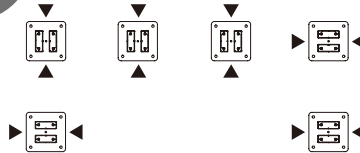
笠木連結キャップ、笠木コーナーキャップを
使用する場合は、あらかじめ笠木にキャップ
を差し込んでおいてください。

Point

※ロング笠木の場合も意匠上、
笠木連結キャップは設置します。



柱には「向き」が発生します。



(※笠木固定前に差し込み)
笠木コーナーキャップ

(※笠木固定前に差し込み)
笠木連結キャップ

(※笠木固定前に差し込み)
笠木連結キャップ

ロング笠木(2スパン)
※L=2600を切断調整

中間用笠木

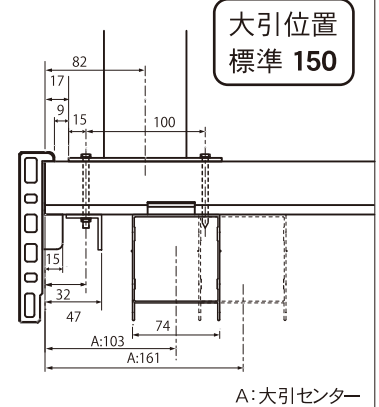
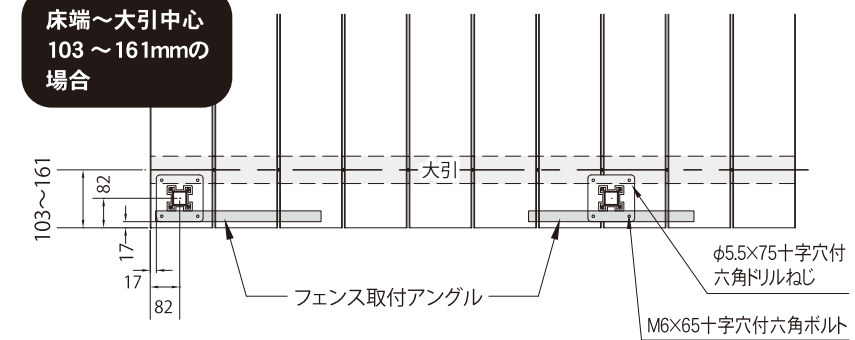
笠木端部
キャップ

端部コーナー用笠木
※L=1400を切断調整

■フェンス取付アングルの取付位置 ※大引の位置を103～161(標準位置)にすると取付が楽にできます。

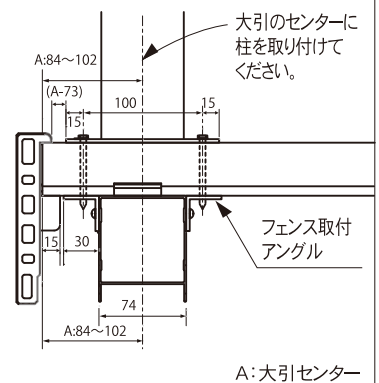
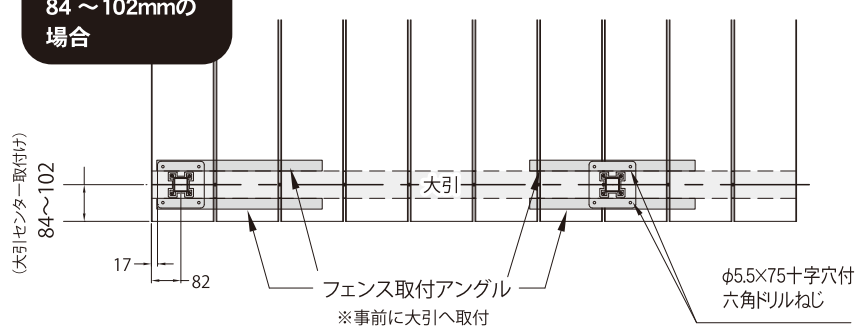
標準位置

床端～大引中心
103～161mmの
場合



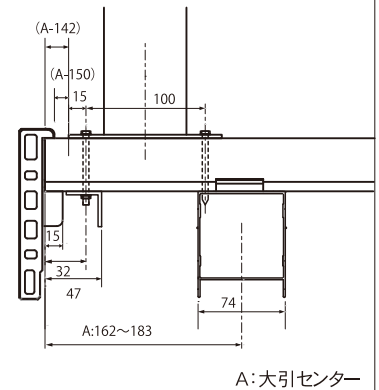
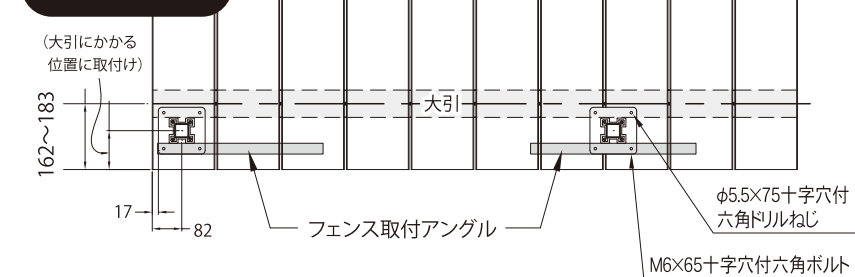
床端～大引中心
84～102mmの
場合

※取付アングルを事前に大引に取付ける必要があります。
柱を取付ける位置が、大引の位置によって変わります。

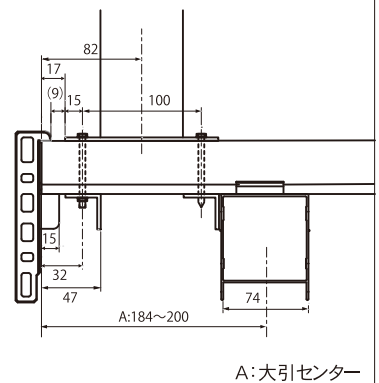
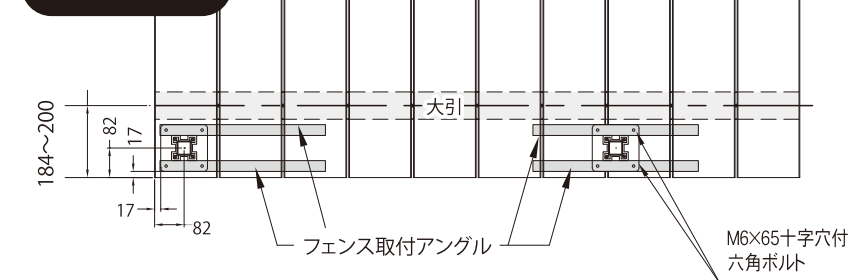


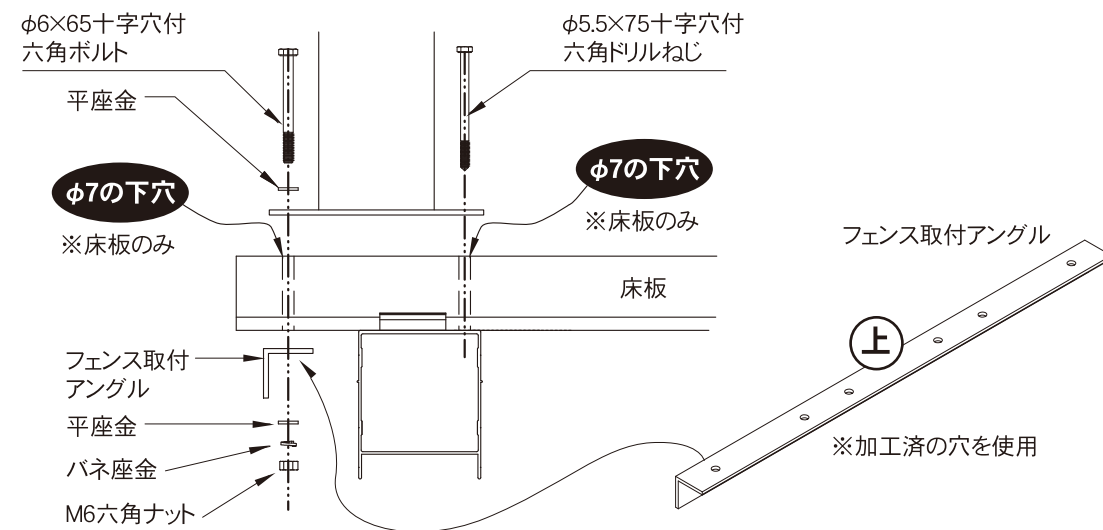
床端～大引中心
162～183mmの
場合

※柱を取付ける位置が、大引の位置によって変わります。

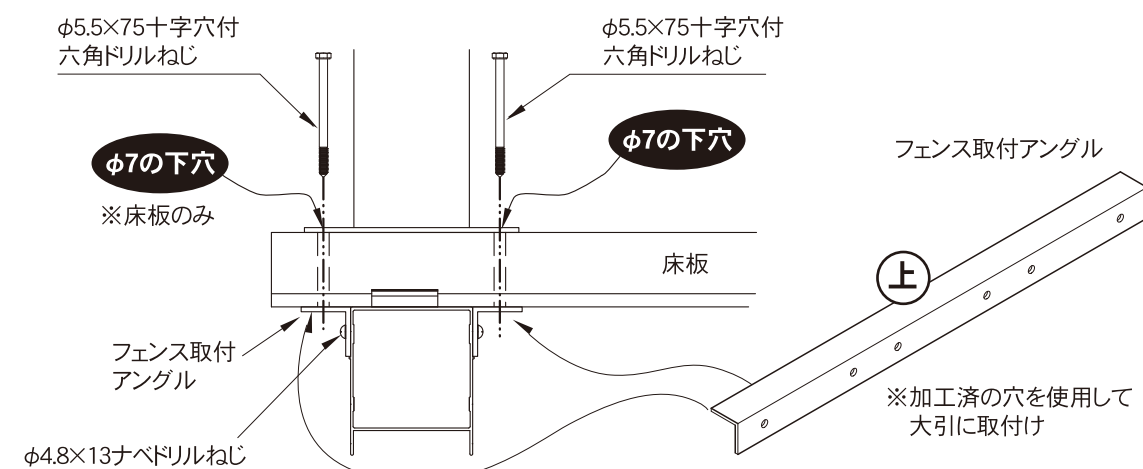


床端～大引中心
184～200mmの
場合

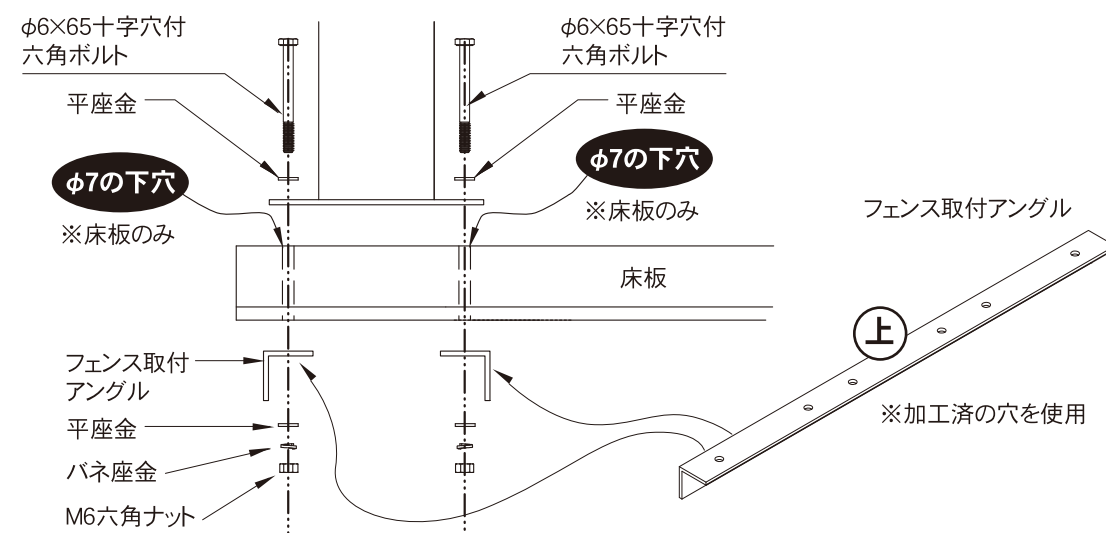




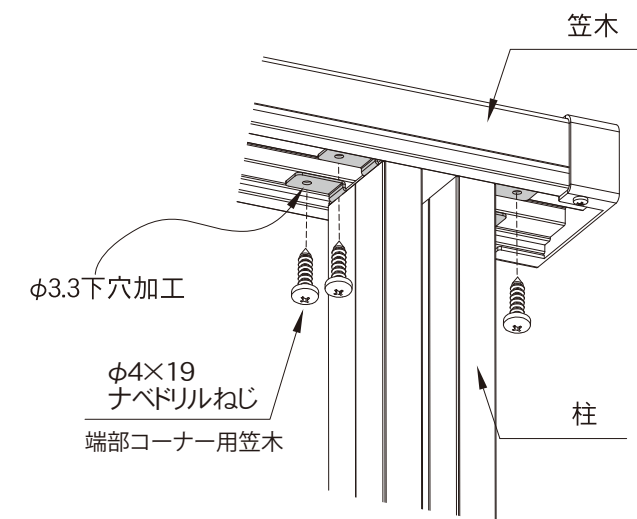
■床端～大引中心 82 ～ 102 の場合



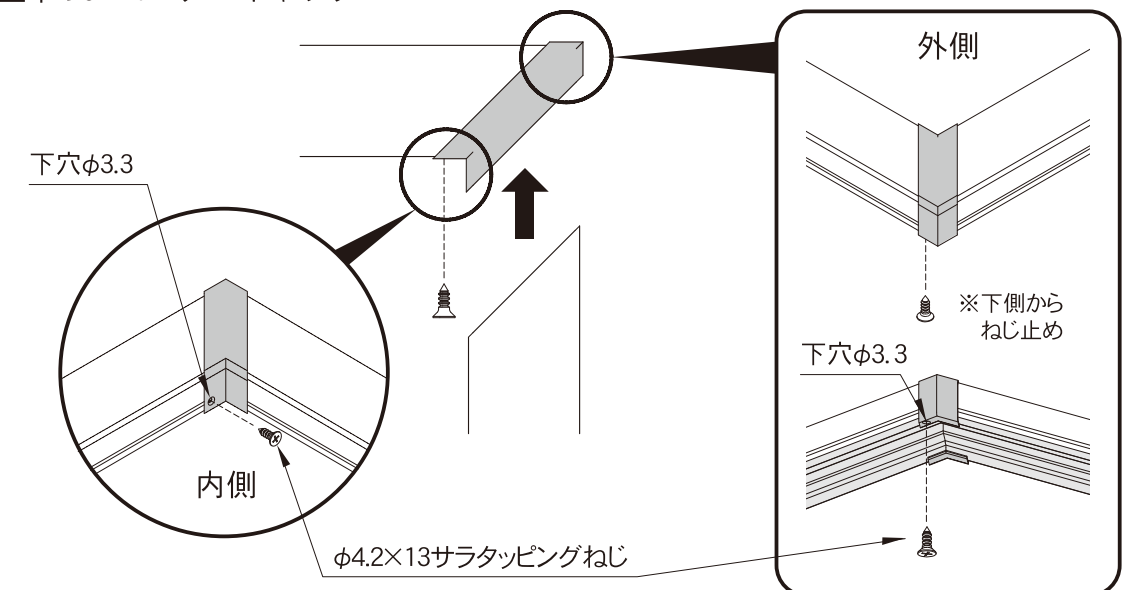
■大引が無い場合



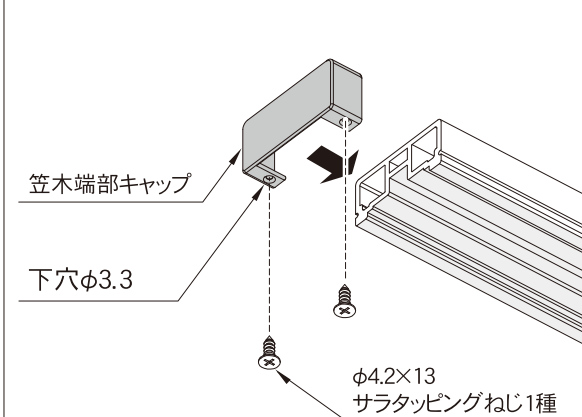
笠木を取付けます。
各種キャップを挿入し、最後に
固定してください。



■笠木 90° コーナーキャップ



■笠木端部キャップ



■笠木連結キャップ

